

令和2年 三島小学校「ふれあいタイム」総合学習年間計画

学年	1 学期	2 学期	3 学期
第三 学年	○学区のすてきな人を見つけよう		
	環境学習プログラムを実施	三島学区の歴史を学区の人に聞いてみよう ・三島学区の歴史について本やパソコンを使って調べる。 ・学区の高齢者の方に話を聞く。	聞いたり調べたりしたことを発表しよう ・これまで調べたことをまとめて本などにする。 ・調べてまとめたことを発表する
第四 学年	○盲学校の友達と仲良くなろう		
	環境学習プログラムを実施 ごみを減らすためにできること	盲学校の児童と楽しめるあそびを考えよう ・盲学校がどのような場所か調べる。 ・目が見えない体験を行う。 ・目が見えなくても楽しむことのできるあそびを考える。	一年間のまとめをしよう ・これまでこできた作品を発表する。 ・交流をして気付いたことを発表する。
第五 学年	○バリアフリーについて考えよう		
	環境学習プログラムを実施	聴覚障がいとは ・筆談、要約筆記、手話について学ぶ。 ・手話を使って交流する。	1年間のまとめをしよう ・体験を通して気付いたことをまとめて、発表する。
第六 学年	○高齢者と仲良く交流しよう		
	環境学習プログラムを実施 地球のためにできること	1年生や高齢者のためにできることを考えよう ・1年生や高齢者の人たちと一緒に楽しく遊べる活動を考える。	1年間のまとめをしよう ・活動を通して気付いたことを発表する。

学校の特色

- ・福祉推進校
- ・福祉協力校
- ・盲学校との交流

校訓 教育目標

校訓「誠一正しく、強く、明るく」のもと、徳・知・体の調和がとれ、生きる力を身に付けて、気付き・考え・行動する子の育成を図る。

学校行事・活動

- ・親子活動
- ・アルミ缶、ベルマーク収集

総合的な学習の時間で めざす子供像

確かな学びを身に付け、自分を見つめる子

教科との関連

- ・各教科等で培った力を、総合の時間で発揮してさらにその力を伸ばす
- ・総合の時間で身に付いた力を、教科学習で生かす
- <国語>適切に表現する力
- <社会>郷土・国土の地理や歴史、社会の仕組みについての理解
- <理科>自然事象についての理解
- <音楽>音楽的な表現力
- <図工>造形的な表現力
- <家庭>生活に関する知識技能
- <体育>健康安全への知識理解
身体的な表現力
- <道徳>よりよく生きるための道徳性
- <特活>自主自立する力、実践力

育てたい力（確かな学び）

	中学年の子供たちには・・・	高学年の子供たちには・・・
見つける力	課題を選ぶことができる	課題を見つめることができる
追究する力	課題に合った調べ方や活動の仕方を選択し、実行できる	課題に合った調べ方や活動の仕方を考え、実行できる
伝える力	調べたことや活動したことを思いや考えを交えてまとめ、伝えることができる	調べたことや活動したことを思いや考えを交えてまとめ、相手に分かりやすく伝えることができる 発表したことや調べたことをもとにして意見交換ができる
行動する力	自分から進んで、粘り強く調べたり活動したりすることができる	主体的に判断し、調べたり活動したりすることができる
人とかかわる力	友達と仲良く協力して調べ学習や活動を進めることができる 自分から進んで、人とかかわりながら活動することができる	お互いのよさを認め合いながら、調べ学習や活動を進めることができる 時や場など状況に応じた態度で人とかかわりながら活動することができる

生活科との関連

- ・調べてみたいことややってみたいことを見付けることができる
- ・家の人や身近な人から聞き取りをすることができる
- ・図鑑を使って調べることができる
- ・自分の思いや考えをもち、話したり絵や文で表現したりできる
- ・学習したことを自分で試したり、生活の中で生かしたりできる

総合的な学習の時間の内容

【ふれあいタイム（福祉テーマ学習）】

- 3年 外国の人と仲良くなろう
- 4年 盲学校の友達と仲良くなろう
- 5年 バリアフリーについて考えよう
- 6年 高齢者と仲良く交流しよう

【環境学習プログラム】

- ・人間と環境のかかわりや人間と人間のかかわりを学ぶ
- ・豊かな環境とその恵みを大切に思う心を育む

【パソコンタイム】

学年別到達目標を設定

<学習の深まり>
出会う
↓
深める
↓
生かす

<認識の深まり>
直感
↓
実感共感
↓
実践

家庭・地域との連携

○地域の活用

- ・自然科学研究機構
- ・県立岡崎盲学校
- ・名鉄東岡崎駅
- ・市役所、福祉会館
- ・市立図書館「りぶら」
- ・大型商業店舗
- ・ケアハウスおとがわ
- ・アイリスケアセンター
- ・オトリバーサイドテラス

○外部講師の活用

- ・研究者
- ・身体障害者福祉協会
- ・学区の名人

○保護者の協力体制

- ・校外学習への付き添い

○家庭・地域への発信

- ・学校だより
- ・ホームページ
- ・学年、学級だより
- ・新聞、回覧板
- ・授業参観

評価

<教師評価>

- ・評価規準に基づく評価
- ・見取り表の活用

<子供の自己・相互評価>

- ・総合ファイルの活用
- ・アイテム表を入れた評価カード

<保護者による評価>

- ・付き添い時の感想用紙

総合的な学習の時間の時数

内容	ふれあい	環境教育プログラム	合計（時間）
学年			
3年	20程度	15程度	35
4年	20程度	15程度	35
5年	55程度	15程度	70
6年	55程度	15程度	70